

家の光 記事活用 体験発表

JA広島市レディースクラブは、約4,200名の会員が地域に密着した協同活動を展開しています。「家の光記事活用」もその活動のひとつ。毎年約1,200名が集まり開催する「レディースのつどい」では、代表に選ばれた支部が「家の光記事活用体験発表」を行い、その後、JA広島中央会主催の「広島県家の光大会」での発表に臨みます。

しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、6月に開催予定のつどいが中止となり、広くレディースクラブ会員に向けた体験発表ができませんでした。そのため、今号で体験発表とさせていただきますとともに、家の光の雑誌をご紹介します。

『家の光』は時代と共に

JA広島市レディースクラブ三和支部
石内グループ 新宅晴子さん

私が初めて『家の光』に出合ったのは、約半世紀近く前、嫁ぎ先の台所でした。義母から引き継ぎ、私も今では毎月心待ちにしている『家の光』は、まず手に取ってページをめくることが肝心です。

『家の光』を読むと、自然災害に備える記事がたくさん掲載されていることに気づきます。仲間とともに取り組んだ2016年9月号掲載の「バスタオルで作る防災頭巾」作りは、緊急時にはすぐにほどこけて本来のタオルとして使え、仕切ったポケットの中には下着や靴下、その他あれば便利な小物やお金などを入れます。地域のお祭りで作り方とともに展示したところ、「自分も作ってこうかな」と詳細を尋ねる人もおられました。身近にある『家の光』を活用して、「今、地域に必要とされることに取り組み、広く発信しよう!」と思いを強くしました。

また、毎年私たちの支部では、花見シーズンに石内の桜の名所「神原の枝垂れ桜」の桜祭りでお店を出しています。『家の光』2019年8月号掲載の「おしゃれもんぺ」をユニフォームにしようとみんなで作成しましたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の影響で、昨年も今年も披露することはできませんでした。来春こそはみんなで作った「おしゃれもんぺ」を着て桜祭りを盛り上げようと張り切っています。

新型コロナウイルスの影響で、食事やおしゃべりもままならない状況ですが、withコロナならぬwith『家の光』!! 新しい生活様式を踏まえ、記事を活用しながら「できることをできる範囲で」活動しています。『家の光』と共に、会員同士助け合いながら、笑い声の絶えないレディースクラブでありたいと思います。



「家の光」はこんな雑誌です!

★JAグループのファミリーマガジンです。購読部数は全国で48万部、JA広島市管内でも約3,600部の定期購読をされており、月刊雑誌(総合誌・女性誌)において国内最大部数を誇ります。

★料理や手芸、おうちの中で過ごす時間「家活」についての記事も満載です。



「家の光」

「食と農」「暮らし」「SDGs」「協同」「家族」を大切に、みんながつながることで、人・JA・地域が元気になる記事が満載です。
前納誌代: **8,782円**(税込)



「地上」

食料・農業・農村(地域)・JA組織の現在を見つめ、より良い未来を築くため、農業・地域・JA組織のリーダーに役立つ情報を届けます。
前納誌代: **6,922円**(税込)



「ちゃぐりん」

いのち・自然・食べ物・健康・農業の大切さを伝え、子どもの好奇心・探求心・創造力を喚起する雑誌です。
前納誌代: **5,664円**(税込)

誌代1年分を前納で
普通月号1ヵ月分が割引に!!

「家の光」年間予約購読のお知らせ

- 購読期間:令和3年9月号～令和4年8月号(1年間)
- 申込締切日:令和3年7月2日(金)

※申込締切日を過ぎますと、割引できなくなります。 ※年間予約購読(前納)は、中途での購読中止はできかねます。 ※次年度からは、6月末までにお申し出がない場合は1年間の自動継続とさせていただきます。